

清水金メダル



信濃毎日新聞社
 長野本社 〒380-8546
 長野市南県町 657番地
 電話(026)
 受付236-3000編集236-3111
 販売236-3310広告236-3333
 松本本社 〒399-8711
 松本市宮田 2番10号
 電話(0263) 編集25-2151
 販売...広告...事業25-2153
 ©信濃毎日新聞社1998年

号外

長野五輪

 第4日

スピード 男子五百

スケート界の悲願達成

スピードスケート男子五百メートルは十日夕、2回目のレースを行い、清水宏保(23)が三協精機IIが35秒59の五輪新をマーク、合計タイム1分11秒35で優勝し、日本のスケート競技で初の金メダルを獲得した。今大会の日本選手初のメダルとなった。

前日の1回目、35秒76の五輪新でトップに立った清水はこの日の2回目は最終組でスタート。好スタートから最後までスピードに乗って優勝した。五輪のスケート競技で、日本選手の金メダル獲得は史上初めての快挙となった。堀井学(王子製紙)は合計タイム1分12秒78で13位、山影博明(王子製紙)は1分12秒91で15位、黒岩敏幸(ミサワホーム)は同1分12秒97で16位だった。

日本の冬季五輪の金メダルは一九七二年札幌大会のスキー・ジャンプ70メートル級(現ノーマルヒル)の笠谷幸生、九二年アルペリルビル大会、九四年リレハンメル大会のそれぞれノルディックスキー複合団体に次いで4個目。

九五年十月に全競技を通じて初めて長野五輪日本代表に内定した清水は、開会式で日本選手団の旗手も務めるなど、大きな期待の中で重圧を見事にはねのけた。



五輪スケート競技で日本初の金メダルを獲得した清水宏保

号外紙面は、インターネット信濃毎日新聞ホームページにも掲載しています。
<http://www.shinmai.co.jp/olympic/>




第18回オリンピック
冬季競技大会
オフィシャルスポンサー

世界から長野へ。長野から世界へ。



NTTはデジタルネットワークで長野オリンピックに参加します。
 NTT is participating through our digital network.

白銀の世界を舞台に人間の限界に挑戦する熱い冬を、
 1998年2月 NAGANO。
 そこにあふれるのは言葉や文化の違いを越えた、喜びと喝采。
 その熱い感動の輪は、世界へ、そしてあなたへ。
 人から人へ、心から心へ。
 HUMAN COMMUNICATION with NTT

www.ntt.co.jp/olympic/